

会 議 録

会 議 名	藤井寺南幼稚園 住民説明会
日時・場所	平成 30 年 7 月 4 日（水） 10:00～11:10 藤井寺南幼稚園 遊戯室
出 席 者	○総務部 資産活用課 中村課長代理、井口主幹 ○こども・健康部 こども政策課 武廣課長、浜平チーフ、山口主事 ○こども・健康部 保育幼稚園課 白江次長兼課長、大家課長代理、橋本主幹、堂下主事 ○教育部 学校教育課 重尾課長代理、高橋主幹
対 象 者	在園児保護者、あひる組保護者、周辺地域住民など 31 名 (当日受付。事前申込なし。)
説 明 内 容	藤井寺市立幼稚園・保育所再編実行計画について、在園児の保護者、現在あひる組の申込みをされている保護者、来年度あひる組を考えられている保護者、藤井寺南幼稚園近隣にお住いの住民の方々に対し、計画の要旨、事由、概要、今後の流れについての説明を行った。
資 料	○藤井寺市立幼稚園・保育所再編実行計画についての保護者説明会 資料
要 録	
部会長	《藤井寺市立幼稚園・保育所のあり方検討部会 部会長挨拶》
事務局	《担当職員紹介》
事務局	資料説明 ：藤井寺市立幼稚園・保育所再編実行計画についての概要 《質疑応答》
※	子どもの人数が減ってきたことは説明やグラフで分かるが、これだけ減る前に市は何か対策を取られたのか。例えばアンケートなどからニーズを調査し、何か実施されたりはしたのか。
事務局	3 歳児対象のあひる組や地域支援のきらりキッズの実施。幼稚園活動の PR として HP の公開など、公立幼稚園の良さを知ってもらうために行ってきた。
※	陵南町に住んでいる。掲示板でこの説明会を知った。町会の役員をしているのでこまめに掲示板を見ていたから知ったが、これが本当に周知となっているのか。 同じ町会の中でも、公立幼稚園と私立幼稚園に通われているのは半々。保育の

	<p>中身についてはよくわからないが、私立に流れる保護者がいることは事実。藤井寺市は後期高齢化社会になりつつあり、それを食い止めるためにも、若い人が求められている施策をすることは大事だと思う。</p>
事務局	<p>今回の説明会については広報掲示板だけでなく、地区によっては回覧板や全戸配布をしていただいたところもあると聞いている。また市の HP、子育てアプリや facebook でも周知を行った。</p>
※	<p>3歳児保育についての声が多く挙がっていると思うが検討されないのか。</p>
事務局	<p>3歳児については市の内部でも意見が割れている。保護者のニーズがあることも重々承知はしており、3歳保育をするべきという意見もあるが、3歳児を本当にしないといけないのかという意見もある。市が3歳児保育をするということは大きな決断であり、例えばカトリック幼稚園などの私立幼稚園も3歳児保育をされているが、私立に流れるのを止めるために、行政として3歳児を実施すべきなのか。民間並みのサービスを実施して、私立と競争するのと言われると、行政の基本的な考え方言えば、公と民は協力していくという考え方なので、この3歳児をもし実施するとなると、周辺の私立幼稚園に甚大な影響を与えることになる。</p> <p>ただその中で、今回の統廃合の中で3歳児をするのではないが、ニーズはあると把握はしているので、外部の方を審議会に招いて公立のやり方を考えていきたい。そこで行政が3歳児をするべきなのか、民間との住み分けで、もっと違った役割を考えていくべきなのかを外部の委員や現場の教諭等に意見を聞きながら検討したいと思っている。したがって今すぐにといいわけではないが、今後も絶対にしないというわけでもない。</p>
※	<p>来年の4歳児は選べるとなった時、野中分園に来年、年少児が入ってこなければ年長児はどうなるのか。</p>
事務局	<p>保護者の選択で、実際に分園に入られる方が少なくなってしまうことも考えており、その時は年長児と合同保育を行ったり、園同士の交流を図ったりして対応したいと考えている。</p>
※	<p>年少児が0人になる可能性もある。その時、年長児6人で分園での教育が始まるのか。広報には今の在園児には影響はないと書いていたが、それとは大きく異なるのではないのか。</p>
事務局	<p>今の市の考え方では、園同士の交流を行い、そこで活発化したいと考えている。</p>
※	<p>今でも合同保育はしているが。分園では6人で過ごすのか。</p>

事務局	通園先を選べないことになると、年長にとっては良いが、来年の入園児方については、転園が生じてしまいそれもよくないということで、保護者の選択制にし、その中でできる限りさせてもらいたいとしている。
※	今の4歳児は来年選択できるのか。
事務局	今年入園受付される方については選択できるかたちを考えている。今ご意見があったように年長に上がる方も選択できるのかということについては、まだ結論が出ていない。今は新入園児のみと考えているが、今の年少児の保護者からそのような意見があがれば、市としても検討させてもらいたいと思う。
※	入園児が0人だった時の年長児への対応は考えられているか。
事務局	その時は対応できるか、出来ないかという根本も検討を行う。そのままほったらかしにすることはしない。
※	まだ決まっていないのか。
事務局	まずは入園の受付をさせてもらい、その結果、0の場合もあれば1人2人の場合もある。例えば1人2人になれば、その保護者に連絡を入れ、相談をさせてもらう。その流れの中で決めていきたい。今の段階でこうするという事は決まっていない。
※	入園受付から4月までには決まるのか。
事務局	申込みが10月3日、4日なので、そこで速報値は分かるので、そこから即座に検討に入る。
※	西幼と南幼が統合しても、小学校で分かれてしまうことについて幼児教育上どう考えているか。
学校教育課	せっかく仲良くなったのに分かれてしまうことで子どもの負担になることは考えているが、私立の幼稚園や保育所から来られる方も同じように1年生で入ってくる。その子どもたちも含めて1年生でしっかりと集団作りをさせてもらっている。その部分については安心してもらいたい。
※	西幼稚園や野中分園の方から通われてくる子どものことをちゃんと考えられているか。子どもが少なくなったから、お金がないから再編というようなイメージを受ける。子どものことを中心に考えて検討してもらいたい。
事務局	今回の統合の目的は、集団教育の効果を重点に置いている。お金がないからと

	<p>という理由での統合ではないし、そのような説明は行っていない。</p>
※	<p>でも結果的にはそうなるのではないか。</p>
事務局	<p>子どもの数が減ってくると園の運営が難しくなるので、そうすると他市の事例であったことだが、ある時期を境に、急激に園児がいなくなり、いきなり休園ということもある。藤井寺市もその手前ぐらいまで来ており、そうなってから手を打つとなると今説明している対策等は何もできずに、「来年はこっちの園に行ってください」というようなかたちになる。そのように後手に回らないように、統合についても計画的に預かり保育を実施したり、施設のリニューアルをしたりしながらやっていきたいという案になっている。このリニューアル等にも相当のお金がかかるので、今回はお金がないから統合という主旨ではない。</p>
※	<p>耐震について、なぜ来年になるのか。子どもの安全のことが考えられていないのではないか。</p>
保育幼稚園課	<p>耐震工事に関しては今年設計をしており、設計には基本的に1年かかると聞いている。そしてはっきりとしたスケジュールはまだ分からないが来年の夏休みに工事となる予定。まずは義務教育の小・中学校をし、次に幼稚園という流れで行なっている。</p>
※	<p>子どもの安全よりも統合が先なのか。</p>
保育幼稚園課	<p>子どもの安全があるから、先に子どもの施設を行っている。統合とは別に耐震化は進めていかないといけないと思っている。まずは藤井寺南幼稚園から行い、続いて統合園をと考えている。</p>
※	<p>統合となると、子どもの足で30分以上歩くことになる。朝から子どもが疲れた上で教育ができるのか。遠い子どもに対してそのような対策はとられるのか。</p>
学校教育課	<p>おっしゃる通り、疲れる子どももいると思う。その場合は、保育の前に休憩の時間を設けたりすることは必要になるかもしれない。</p>
※	<p>往復で1時間も歩いて休憩して教育なのか。休憩を取らないといけないような状況を作ってまで統合をするのか。</p>
学校教育課	<p>そこは園での保育で配慮しながらやっていかないといけないと思っている。</p>
※	<p>今の本園との合同保育でさえ子どもは嫌がっている。一日だけならと、納得させて行かせているが、園区が一番端の者からしたら、2年ぐらいと思われるかもしれないが、その2年は大きい。でも私立と比べ公立は近いから選んだ。はじめ</p>

<p>学校教育課</p>	<p>は本園と分園が一緒になるという噂を聞き、市役所で聞いたら大丈夫だと言われた。そこで野中分園に通わせたら、結構な頻度で本園に通わないといけない。小学校のことを考えたら当たり前のことになるかもしれないが、子どもにしてみたらかわいそうである。</p> <p>また、集団のことを言うが、大勢の中にいることの良さが分からない。今 12 人のクラスの中で見てもらえているが、行動がゆっくりな子どもは大勢の中にいるとはじかれるのではないか。</p> <p>ご心配されているように、今少人数でしているので、個別の指導については丁寧な部分に分かると思うが、集団が増えた場合でも、個別の指導を丁寧にということは引き継いだかたちでやりたいということと、集団教育はいろいろな子どもと触れ合うことで学ぶことは非常に多い。友達がしていることを真似たり、譲り合いをしたり、集団の人数が多いために起こる課題などをうまく利用して、より子どもたちが小学校に上がった時に必要な力というのを身に付けることができると考えている。集団教育の効果とは小学校で学んでいくための基礎的な力がついていくと考えてもらえたらと思う。</p> <p>※ それは 6 人では学べないのか。</p>
<p>学校教育課</p>	<p>6 人で学べないということではない。より人数が増えればその機会が増えるので、学びがさらに深まると考えている。</p> <p>※ 今は食育などの保育で、地域の人が子どものことを良く知ってくれている。本園だとそのあたりが疎遠な感じがする。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、野中分園では食育に力を入れておられていると聞いている。再編後は、各園での特色を今まで通り全てするという事は難しいかもしれないが、市と幼稚園で話し合いながら特色を足し合わせたものや他にもっとできることはないかなどの検討は統合までに行っていきたいと思う。</p> <p>※ 園区の関係で、道 1 本で園が分かれてしまい、今は分園に行っているが、近くの友達の本園ということで、教育委員会にも掛け合ったが、断られたことがある。それなのに今度は統合となり選択できるとはどういうことか。計画が元々あったのであれば、その時に選ばせてもらいたかった。</p>
<p>事務局</p>	<p>経過を説明させていただくと、昨年 3 月に公共施設マネジメントの考えからの公共施設再編基本計画を受けてこの部会ができ、検討をさせてもらった。当然、幼稚園の再編についてはもっと前から検討されてきたことで、その議論の過程の中で結論を出せなかったということは藤井寺市の不手際だったと思う。部会として、昨年からの議論をさせていただき、その当時でも厳しい人数であったが、決め手となったのは今年の入園の受付数がガクッと下がったこと。今年は先生方</p>

	<p>の工夫で支障をきたさないようにしてもらっているが、これが進むと園の維持が難しくなる。いきなりその状態になると、何もできずに来年はここに通ってくださいということになるので、そうならないよう計画を立てお示しさせていただいた次第である。市としても急な話ということは承知しており、納得していただくのは難しいと思っているが、そのような過程の中でこの計画案を出させてもらった。</p>
	<p>※ 望ましい学級人数は分かるが、今子どもを分園に通わせていて、本園と合同保育もして、両方の体験をさせられて良かったと思っている。西幼稚園も減っているのであれば、分園のように合同保育で対応することはできないのか。また、3歳児保育を実施しない限り、公立幼稚園には人は集まらないと思う。</p>
事務局	<p>今学級人数が少なくなっている中で、公立の幼児教育を維持できているのは現場の先生の工夫のおかげであると考えている。これはあくまで工夫の範囲内でもらっているのも、本来あるべき姿として集団教育の効果を上げて維持していきたいという思いがあるので、この計画は立てられている。西幼稚園を分園のような扱いで残すという検討は行っていない。3歳児保育については、先ほど担当からの説明であったように、市としても、前期計画では実施しないとなっているが、今後一切、実施しないというわけではない。平成 35 年から始まる後期計画の中で、3歳児保育をするのかしないのかを、市の担当レベルではなく、外部の有識者や現場の先生等の意見を聞きながら、最終的な判断を示したいと思っている。ニーズは市としても感じているが、近隣の私立園との関係や、一度事業を行うとなかなか止めれないということもあり、これは大きな事業にもなるので、もう少し時間をいただきたいと思う。</p>
	<p>※ 現場の先生の意見を聞きながら進めていくということか。</p>
事務局	<p>後期計画には現場の先生にも参画していただき、検討したいと思っている。</p>
	<p>※ 今回のことについて、現場の先生は何と言っておられるのか。</p>
事務局	<p>現場の先生とも方針が出て計画案が出るまでに話し合いをさせてもらい、その中で3歳児保育も含めいろいろな意見をいただいた。ただ、問題となっているところの考えは部会で話し合ったこととほぼ同じで、問題の共通認識はできていると思う。</p>
	<p>※ その話し合いで幼稚園の先生がその意見を言われたのか。</p>
事務局	<p>先生方が集まった中で話をさせてもらった。</p>
	<p>※ 今は 30 人程度を担当の先生や補助の先生で見てもらっていたと思う。統合を</p>

	し、集団の人数が増えることで、今まで、手厚くみてもらっていた分、きちんと目が届くのか不安があるが、安全面等は大丈夫か。
学校教育課	指導者がどこを見て個々の指導をするか、安全面についてはどうかなど、それぞれポイントを把握して接していたが、人数が増えたとしてもそこはきちんと安全面や個々の指導はしててもらえるものと思っている。
※	過去に保育所で 20 人のクラスで担任の先生にしっかりとみてもらえないイメージがあった。公立幼稚園で人数が増えるとなおさらそうなるのではという危惧がある。
学校教育課	ご心配される気持ちはあると思うが、一応 1 クラスの定員が 35 人と決まっております、その中で教員 1 人でやっていけると決めている。幼稚園では安全のポイントや指導のポイントなども明確にして、先生方がきちんと指導してもらえると考えている。
※	野中幼稚園の特色は食育だが、その園で一番良いことは引き継いでやってもらいたい。
事務局	先生方も子どものことを一番に考えてカリキュラム等を考えてもらえると思うので、その幼稚園で行っている一番良い部分については残してもらえるものだと思います。
※	ここにいる人が皆反対をしたら、今まで通り存続ということになるか。
事務局	今は計画の案になるので、まだ策定はされていない。パブリックコメントを実施しているので、正式なご意見はそこに書いてもらい、それをもちろん市の上層部にも見てもらうので、最終的な判断はそこになると思うが、当然市としてはこの計画を示しているので、この計画に従って進めていきたいという気持ちではある。
※	やはりみんな近くの園に通わせたいと思っている。3 歳児保育を始めたら、今まで通り存続もできると思う。
事務局	もちろんそのような考え方もあるので、ご意見を出していただくのは市民の権利となるので、できたらそれをパブコメとして提出していただくのが良いかなと思う。我々がすべてこの場で決めることはできない。
※	市議員をやっている者だが、今のはおかしいと思う。これは市の説明会で意見を聞いている場である。パブリックコメントに書かないと意見を聞かないということか。ここで出ている意見を真摯に受け止めて検討すべきである。

<p>事務局</p> <p>※</p>	<p>今いただいている意見についても当然記録は取っているので、中で検討はさせていただきます。今7月31日までパブリックコメントを実施させていただいているので、再度周知ということで案内をしているところである。</p> <p>正式にはここに書いてとおっしゃった。ここは正式ではないのか。ここでの意見についても答える責任が市にはある。そのような立場で説明会を開いてもらわないと、せっかく来ていただいているのに意味がない。今まで聞いていて思うことは、そちらからは集団教育に不安があり、すぐにでも園を閉めなければならない事態になりかねないということを言っているが、保護者にとったら集団教育について支障が出ているという意見がないと感じる。それは先生の保育の工夫でもらっているもののおかげである。意見として出てきているのは、園が遠くなる、小学校に上がるのに園区が変わるなど。集団教育に支障が出て、突然休園にしなければならない、そうなっては遅いというが、来年には野中分園に行きたいと思っている子どもが、もし年長で南幼稚園に行くのなら4歳から行きたいとなった時、今の6人の子どもだけになってしまう。市が自ら集団教育が難しくなる、休園になるような状況をつくることになる。それに対してまともに答えられていないではないか。そういうやり取りがあった後で、正式にはパブコメに書いてくださいと言われたので、口を挟ませてもらった。</p>
<p>事務局</p> <p>※</p>	<p>来年度の野中分園の人数が6人になった時の対応は、今すぐに答えを返せる状況ではない。10月の受付数を見てからとなるが、そこから急に市としても結論を出すことは難しいと思うので、それまでにはこのメンバーで議論はさせてもらうつもりである。</p> <p>もし選択をした結果、分園に行く子どもが1人であった場合、どうなるか。1人でも年長と一緒に保育となるのか、本園に行ってくださいとなるのか。</p>
<p>事務局</p> <p>※</p>	<p>保護者の選択と考えているので、1名であってもその園に通いたいということであれば、クラスを開けていくというかたちになると思う。ただ1人ということになれば、幼児教育の工夫だけではできない部分もあると思うので、市と保護者で相談はさせてもらいたいと思う。</p> <p>先に3年保育についての検討はできないのか。民間に気を遣うのではなく、市民が求めている。時間がかかるから先に統合しますではなくて。今ある園も使え、その方が早いのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>3歳児については繰り返しになるが、市の考えとしては後期計画にお示しするというかたちである。後期計画は35年からスタートするが、それまでに外部の有識者や現場の先生を入れた審議会を設け、3歳児だけでなく市として幼稚園と保育所をどのように維持・向上していくのかを総合的に検討を図っていきたいと</p>

	<p>考えている。</p>
※	<p>平成 35 年からの検討では遅いのでは。</p>
事務局	<p>ひとつの項目だけならばそんなに時間はかからないと思うが、まだこれも何も決まっていないのだが、後期の計画の中で、藤井寺市として幼稚園、保育所という形態を残していくほうが良いのか、幼稚園のニーズが減り、保育所を増やしていくほうが良いのか、市独自のこども園として進むのか、国がしている認定こども園に舵を向けるのかなど、様々な検討を進めていきたいと思っている。そうすると市としても大きな舵きりとなるので、時間がかかることをご理解いただきたい。</p>
※	<p>統廃合後、3 歳児を検討し、実施することになったとして、また子どもが増えたら統合したのにまた分かれることにはならないのか。</p>
事務局	<p>利用者数の推計も出しているので、3 歳児を実施し、子どもが増えたところで、また西幼稚園を復活するという事態にはならないと考えている。</p>
※	<p>統合した後は、先生の数は今よりも増えるのか。先生数を本園に増やし、目が届くようにしてもらえるのか。</p>
事務局	<p>統合後に預かり保育も検討しているので、具体的な職員配置は決まっていない。ただ、先生も公務員となるので、勤務していた幼稚園が廃園となっても職を失うわけではなく、どこかの園で配属されることになる。</p>
	<p style="text-align: right;">【要点筆記】 以上</p>